

令和7年度 3学期始業式 学校長式辞

令和8年1月8日



みなさん、明けましておめでとうございます。今日から3学期が始まります。

3年生にとっては、3年間の締めくくりであり、高校生活の完成の学期でもあります。卒業に向けて残り少ない高校生活を1日1日大切に送ってほしいと思います。

2年生、1年生にとってもこの1年間のまとめの学期として、そして4月から始まる新年度へ向けての準備の学期として大切な学期なので、目標を決め、その目標を達成するためにどう取り組むかを考えながら着実に成長してほしいと思います。

令和8年(2026年)、スポーツの世界では、大きな大会が続きます。2月にはイタリアにて「ミラノ・コルティナ冬季五輪」、3月には、野球のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)、6~7月には、サッカーのワールドカップが控えています。さらに日本国内では、9~10月にかけて、愛知県と名古屋市の共催でアジア競技大会が行われます。それぞれの大会で日本代表が力強く活躍することが期待されます。

また今年は、干支でいう午年(うまどし)です。干支の中でも、馬は力強さやスピード感を象徴する動物です。たとえば「馬力がある」「馬車馬のように働く」といった言葉があるように、パワフルで勢いのあるイメージがあります。また、午年は「飛躍の年」とも言われています。馬が駆けるように、物事が勢いよく進む年とも言われます。新しいことに挑戦するには良いタイミングかもしれません。ただ、「馬力」や「馬車馬」という言葉は、馬のイメージにある力強く、がむしゃらに走り続けるだけの意味ではありません。馬は乗り手(騎手)の指示をよく理解し、無駄な動きをせず効率的に走る賢い動物です。どう進んでいくかという方向性を見失わず、決めた目標に向かっては一直線につき進む、そういう賢さも必要です。みなさんも、今年をどんな一年にしたいか、何を目標にするか、少し考えてみるのもいいかもしれません。そして午年らしく、勢いと方向性を持って、良い一年となるようにしてください。

